

桜楓たより

第15号

編集・発行

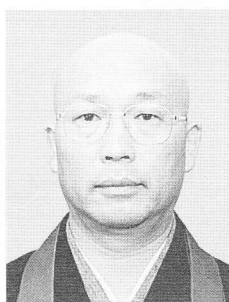
日進桜楓霊苑案内所
株式会社 大興企画
〒470-0102
日進市藤島町寺下甲29
☎0561-72-5454

お盆を迎えて

龍谷寺住職 成田隆真

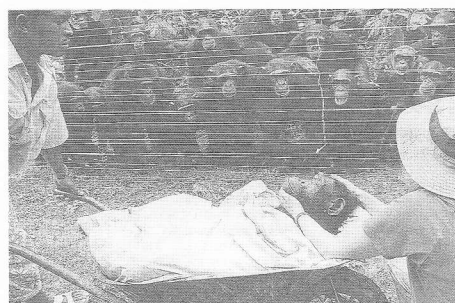
田の稲も梅雨のおかげでたくましく育ち、今年もお盆の季節がやってきました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。桜楓霊苑も開苑以来、15年が経ち、多くの皆様にご利用

用頂いています。近年、社会の変化で、葬儀や死者への供養の形態も変わってきています。先日カメルーンのサナガヨン・チンパンジー救援センターで起きた出来事が「吊うチンパンジー」という新聞記事で紹介されていました。初め周りからいじめられていたドロシーは、2歳半のオスの孤児を自分の息子のようにかわいがり、仲間にも優しく接するので、みんなから好かれるようになった。一昨



年9月、ドロシーが死ぬと、群れのリーダーは咆哮して地面に倒れてみ、彼女の体をゆすって離れようとしないチンパンジーもいた。ドロシーを運び出すと、ロープ越しに数十頭の仲間が次々に近寄り、沈黙を守って埋葬が終わるまで一頭も立ち去ろうとはせず、「明らかに吊っていた」と同センターの所長。人は生きている間、社会の中で生き、死ぬときは社会の人々に吊ってもらい、旅立つという当たり前のことが少し変化してきてしまっていると感じます。もう一度原点に戻って「人として生き、死んでいく」事をチン

パンジーの行動から気づかせてもらいました。今年の夏も猛暑になることが予想されます。くれぐれも自愛をお祈り申し上げます。



ドロシーの死をロープ越しに吊うチンパンジーたち（5月9日付中日新聞夕刊よの転載）

人生に余分なものはない

株式会社大興企画
代表取締役 平岡 寛



作家落合恵子さんがこのほど自身の出版社クレヨンハウス

から詩人長田弘さんの「詩ふたつ」を出版されました。長田弘さんはお連れ合いを看病されていたときに、ご自分の体験を重ねながら詩を書かれました。本の後書きには、次のように書かれています。「人という文字が線2つからなる1つの文字であるように、この世の誰の1日も1

た人が今ここに残っていた時間でもある。亡くなった人が残したのは、その人が生きられなかった時間である。死者が生きられなかった時間をここに自分の自分がこうして今生きているのだ」と。

失の哀しみを癒すことができないし、その必要もない、と考える私がいる。なぜなら丸ごとのその人を愛した証であるのだから。哀しみさえもいとおい。どうしようもなくところが疼くとき、長田弘さんの、このふたつの「絆」の詩を声を出して読む。人生に余分なものは、何ひとつない、と。本の帯には「すべて、それぞれの愛する人を見送った人」とメッセージを送っています。みなさまも心安らかに過ごしていただければ幸いです。心からお祈り申し上げます。

手造り・オリジナル仏壇専門店

さん ぜん どう

三千堂

伝えていきましょう
手と心を感謝の心

米野木信号角

☎0561-74-5101

日進市米野木町東田面123-1

営業時間／午前9時～午後7時

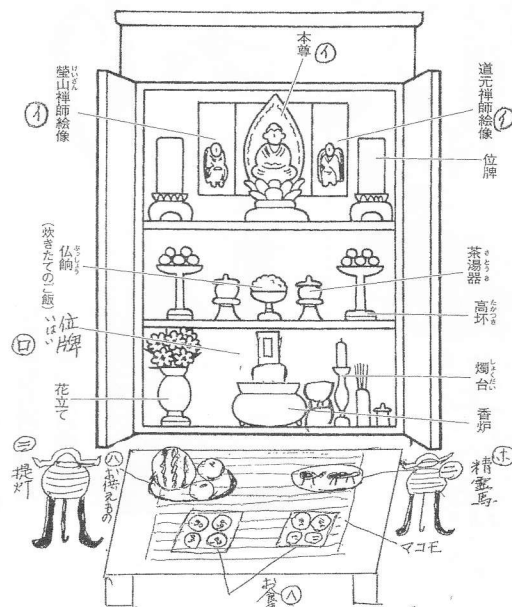
定休日／毎週火曜日

お盆について

お盆は一度も絶えたことのない、大きな「いのち」の流れの中にある自分を改めて感じさせてくれるときです。「お盆」とは、仏教の盂蘭盆会（うらぼんえ）を略したもので、語源は梵語（ぼんご）の「ウランバナ」直訳すると「逆さ吊り」

という意味を持つそうです。お釈迦様の弟子・目連尊者が亡くなった母親が餓鬼道に落ち、逆さに吊られて喉を枯らし、餓え、非常な苦しみを受けているのを知り、何とか救おうと水や食べ物差し出したのですが、口に入る直前にこごと

お盆の飾りつけ



【宗派・地域によって異なる場合があります】

① (仏壇の中)

本尊様、西祖様には、お水、ご飯などをお供えします。

② 位牌

通常位牌は仏壇内にお奉りしますが、お盆の時には正面に出します。

仏壇に引き出し式の棚がある時は出し、ない時は机を置き、その上に「マコモ」を敷きます。

③ お供え物

果物や野菜、お菓子などをお供えします。

④ 提灯

提灯が2つあり、仏壇の左右にスペースがない所で準備ください。

とく炎になって、母親の口には入らない。

哀れに思った目連尊者は、お釈迦様に相談し、方法を問うと「すべての修行者にその徳をたえて、清らかな食事を施すように。そうすれば母親にもその施しの一端が口に入るだろう」と教えを受け、ご供養の大布施を7月15日に捧げました。修行者たちは、飲んだり、食べた、踊ったりして大喜びをし、その喜びが餓鬼道に堕ちている者たちにも伝わり、母親の口にも入りました。それが「お盆・お施餓鬼」の始まりです。

龍谷寺

盆施餓鬼供養のご案内

ご案内

今年も次のように「龍谷寺盆施餓鬼供養」を修行いたします。皆様の来寺をお待ちしています。

日時 平成22年8月15日(日)

午前 8時30分 受付開始

9時 初盆供養

10時 盆施餓鬼法要

法要終了後、龍谷寺十穀ご飯を先着300名様振る舞います。

今年も猛暑が予想されますので、お参りの方が少しでも心地よくお参りをしていただけよう、例年通りかき氷の振る舞いを行う予定です。振るってお出かけください。

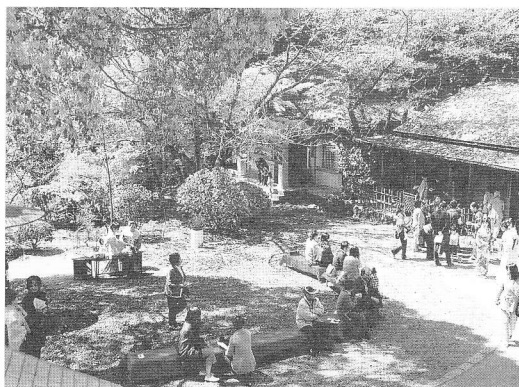
初盆など、仏事に関して不明なことがあれば、お気軽に龍谷寺までお問い合わせください。

☎0561(72)0012

第12回

追善芳桜茶会

開かれる



が集まりました。今回は、龍谷三十六世大環正應得道芳髓禪師の13回忌、そして内室成田米子の7回忌に当たり、「追善」を冠して行われました。当日は、晴天に恵まれ、着物を着た女性たちが優雅な手つきでお茶をたて、みなさん一服のお茶を楽しんでいました。

本堂では、成田隆真住職を導師に本尊様故禪師、米子禅尼へ献茶が行われた後、写経奉納会が行われ、平成21年度の写経320巻が奉納されました。続いて龍谷寺梅花講員による梅花流詠讀歌の奉詠も行われました。

芳校友会書道教室の発表では、芳髓禪師の遺墨、安藤霜秋先生の墨跡、会員の方たちの書の発表も行われました。午後からは、伝統文化子ども日本舞踊教室の子どもたちが日ごろの踊りの成果を披露。かわいらしい踊りに目を細める人やビデオを撮る両親の姿も見られ、会場は大きな拍手で沸いていました。

写経の勧め

静かに心を込めて一字一字写経をすることで、心の平安を得ることが出来ます。ご都合のよい時にお出かけください。毎回奉納帖に印を押させていただきます。

日時 毎月第3金曜日午後1時

場所 龍谷寺本堂下客殿

講師 安藤霜秋先生

志納料 千円

持ち物 硯、小筆、下敷き、文鎮などをお持ちください。

新緑の4月24日、「第12回追善芳桜茶会」が龍谷寺境内で開催され、多くの人

日進桜楓霊苑

名古屋市東部、日進市の中心に「日進桜楓(おうふう)霊苑」があります。小高い緑の丘陵に建つ霊苑は、春は桜、秋には楓が舞うところから「日進桜楓霊苑」と名づけられました。

お寺となる龍谷寺は、開創500年を迎えるという曹洞宗の名刹。開基は、藤原則武と伝えられ、その後三州藤原永沢寺3世月宗光大和尚が三州の城

主・渡辺守綱の助力を得て、伽藍を整備し、当代の住職、成田隆真で38世となります。

当寺の36世は、曹洞宗管長と横浜市鶴見にある曹洞宗大本山総持寺の貫主を務めました。

すでに約590基のお墓が建立され、南面一列タイプの新区画「第四ブロック」も好評受け付け中です。ぜひ一度、お出かけください。



お墓の予約販売いたします

当霊苑では、お盆の期間中(8月13日～15日)お墓の注文を受け付けております。お参りの前日午前中までにご予約の上、ご利用下さい。

今年度は、11日(水)・12日(木)定休日となりますので13日のご予約は10日までお願いいたします。

＜セット内容＞

花一对・線香・ローソク
2,000円(税込み)

今回、マッチは付いておりませんので、ライター・マッチをご用意下さい。



ご利用された方の声

・お盆、お彼岸とお花をお願いしています。この時期、お花が高いいのでこんな立派な花で喜んでます。

・去年、初めて利用しました。お盆らしい花が入っていてうれしく思いました。今後も利用したいです。

・お花や線香など、お参りに必要なものがすべて付いており、便利です。助かっています。

■霊苑ご利用者へのお願い
住所の変更・名義人の変更などがあった場合、届出書が必要になります。

詳しくは現地案内所までお問い合わせ下さい。

洋風タイプのお墓



価格はデザインや墓石の色で異なります。

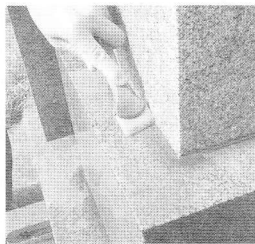
●お墓洗いセットを販売●

日進桜楓霊苑では、「お墓洗いセット」を販売しております。このセットは、パワークロス、花筒洗い用バー、強力水アカ取りの3点。

花筒、花立のヌメリには花筒洗いバー(発砲スチロール製)の先にパワークロスを巻きつけ、輪ゴムで止め、洗ってください。

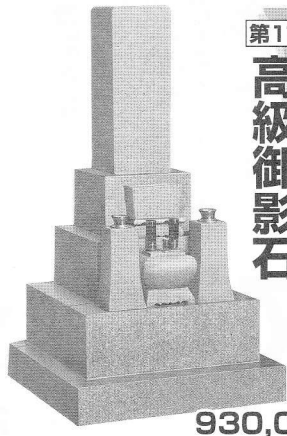
水鉢の汚れはパワークロスで、水アカ取りは強力水アカ取りで落とします。

石を傷つけず水だけでOK。簡単便利なお掃除セット1,000円(税込み)です。尚、価格上昇の為、在庫がなくなりましたのでお早めにお求めください。



第1ブロック

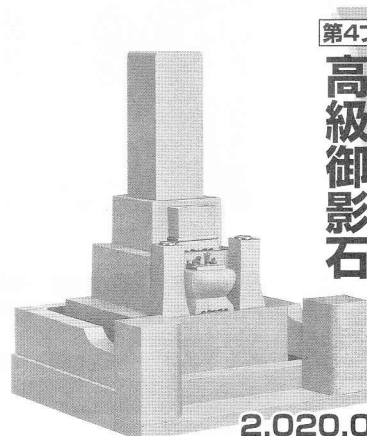
Aタイプ
名古屋型8寸
高級御影石



930,000円

第4ブロック

Cタイプ
名古屋型8寸
高級御影石



2,020,000円

おうふう



日進桜楓霊苑

現地案内所
フリーダイヤル

〒470-0102 日進市藤島町寺下甲29番地
(受付時間:午前10:00～午後4:00/定休日:毎週水曜日)

0120-5454-31

☎ 0561-72-5454

⑬ 庫裏(くり)

「庫裏」とは、寺の台所、そして住職やその家族の居間という意味です。龍谷寺庫裏は、平成9年3月に萩野建設によって建設されました。平成9年3月に龍谷寺三十八世法覺隆真大和尚の晋山が行われ、その際に落慶法要が行われました。



面積は640平方メートルで大屋根が特長です。中央の掘り抜き井戸の中庭は吹き抜けになっています。50畳の新客殿には道元禪師と慧山禪師の修行の様子を描いた屏風が置かれています。襖は小原和紙作家山内一生氏により製作されています。三十六世大環正應禪師は、同年12月17日に新庫裏の廊下を歩き、「よかったな」とつぶやき、長年懸案だった新庫裏の完成を心から喜んでいました。大玄関には、楠の一刀彫の大黒様と布袋様が皆様をお迎えいたします。

龍谷寺年間予定

【平成22年】

8月15日(日)

初盆供養 9時

盆大施餓鬼会 10時

9月23日(木・祝)

秋の彼岸施餓鬼会

秋分の日

12月31日(金)

除夜の鐘打鐘 23時30分から受付。甘酒振る舞い有り。打鐘の方には幸福たるま進呈。お守り・絵馬もあります。

【平成23年】

1月1日(土・祝)

元旦祈禱

1月10日(月・祝)

大般若祈禱 10時 国家安寧とすべての人々の幸せを祈る大法要です。龍谷寺大般若経600巻を転読します。寺では大根と結び昆布を炊き、皆様に振る舞います。

2月15日(火)

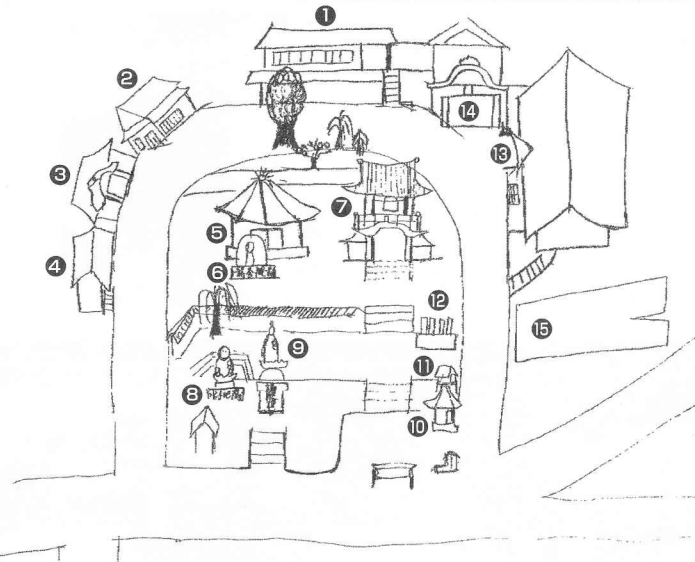
涅槃会

お釈迦様がなくなりました。2月から龍谷寺寺宝「涅槃図」(江戸時代應信作)を龍谷寺本堂で開帳します。どうぞお参りください。

4月23日(土)

第13回芳桜茶会(10時〜15時)。

龍谷寺境内案内



バザーのお知らせ

今年も恒例の日東保育園父母の会によるバザーを次のように行います。当日は、お値打ち品がいっぱいです。今年は「龍谷寺の仏様」と称して、龍谷寺境内にお祀りしてある仏様のスタンダラーを行います。お楽しみに。

■日時 平成22年10月30日(土)10時から
■場所 日東保育園(日進市藤島町寺下乙29・桜楓園隣)

バザー用の品物を募集中。不用品などありましたらご連絡ください。
日東保育園 ☎0561(72)0459

■梅花流詠歌教場

毎月1日、龍谷寺本堂新客殿にて練習しています。仏様の言葉の美しさを感じながら、楽しくお供えをしています。

■日東書道会

毎週土曜日(10時〜12時、14時〜17時)、龍谷寺本堂新客殿にて練習しています。毎月書泉にて昇級有り。講師は、安藤霜秋先生。

■芳桜会茶道教室

毎週土曜日(13時〜17時)、龍谷寺茶室「心月庵」にて表千家の茶道を学んでいます。講師は、恒川裕子先生で楽しく教えています。

※各教室とも詳しくは、龍谷寺 ☎0561(72)0012 にお問い合わせてください。



株式会社
ceremonies

そつび社

互助会会員の方も安心してご相談下さい

☎0120-7712-49

日進市浅田町下深田44-24

☎0561-72-1169

事業部 ☎052-802-7712

長久手店 ☎0561-62-8287

入会金・年会費
月々の掛け金
無料!!

ライフサポート会員制度
Familiar Club 会員
ファミリアクラブ 募集中